

福本 浩子

Profile

1971 年生まれ。「情報」と「モノ」との関わりをテーマに、雑誌や新聞等の印刷物を水で溶かした後に、ブロックなどのかたちに再成形したものの多数で構築したインスタレーション作品および、書物を素材とするブックオブジェのほか、既成の書物にキノコの菌を植え付け、そこから実際のキノコを栽培して生やした作品を制作。京都府京都市在住。

参考作品

実際の出品作品とは異なります

書茸

2007 年 紙（既成本） 19.4×16.0×6.6cm



既成単行本のページを、上端と下端をそれぞれ 1cm ほど残して全て切り抜き、切り取った方のページの紙をもとにして、木に生えるキノコをイメージさせる小さな塊を多数作り、外側では片面 52 個ずつで計 104 個を、内側では片面 31 個ずつで計 62 個を表紙の表裏に並べて貼り付けた作品。